

一月号

(三十八)

平成 22 年
12 月 28 日発行

担当者
小山千晴
(戸山高校 1 年)

■ 地区委員挨拶（副委員長・書記）

駒込高校 1 年 2 組の根岸大樹です

今回初めての地区な仕事なので緊張します。でも頑張りますのでヨロシクです。あ、書記です（笑）

前広報委員の西嶋です。

副委員長は私以外にもいますが、その中でも自分の役割をしつかり果たして行こうと思います。

中央地区、盛り上げていきましょう！！

NEWS

- ・クリスマス公演終了！
- ・今月はステージセッション 15 があります！

■ クリスマス公演終了

12 月 26 日（日）、都立向丘高校にてクリスマス公演が行われました。

今回はたくさんの学校が集まってくれましたが、残念ながら欠席の学校もありました…

合同で参加し下さった学校があつたり、クリスマスプレゼントを用意していた学校があつたり（？）、とバラエティ豊かな発表会でした！

駒込 2 年の西村ゆかです☆笑顔で精一杯がんばりました

さい！

他地区の方も大歓迎です！

詳しいことは、「せんたりんく」→

<http://centerlink.chu.jp/> をご覧下さい。

駒込 2 年の西村ゆかです☆笑顔で精一杯がんばりました

す！

次回（広報委員）へ続きます！

■ 今月の特集

「オペラってなんだろう

・ オペラとはなんでしようか

オペラとは、音楽的要素（歌唱やオーケストラ）、美術的因素（舞台装置や衣装）、舞踊的因素（バレエなど）、演劇的因素（演技など）をもつ、総合芸術です。舞台に役者が立ち、演技をする点では演劇と同じですが、オペラでは歌唱がほとんどの部分を占めています。

簡単に言うと、歌を中心とした、踊りなどがある演劇です。

・ 配役の仕方に法則が

さて、オペラは歌唱が中心であると説明しましたが、オペラを演じる歌手の配役は、声質や音域にあわせて決定されます。

一般的に、高い声域は若者や主役級に、低い声は高年齢の役や宗教家などの人格者（司祭さんとかですね）、時には悪人に割り当てられます。

い方で役の性格を演出するのです。

・ 歌には名前があるのです

オペラの登場人物が自分の心情を語る曲を総称したもの、「アリア」と呼びます。

曲の形態は様々なものがあり、独唱だけでなく、重唱も含まれています。

有名なものでいうと、モーツアルトの戯曲「魔笛」のなかの「夜の女王のアリア」というものがあります。

アリアのほかにも、たくさんあります。

・ カデンツァ：アリアの終わりの直前に、歌手が無伴奏で自由に技巧を聞かせる部分。

・ コンチエルタート：合唱つきの重唱曲。フィナーレに使われます。

・ ロマンツア：恋愛をテーマにした歌曲風の歌。フランスの歌曲やオペラの叙情的なアリアに多いです。

・ 外国なのだけじやない

16世紀後半、イタリアで生まれたオペラですが、実は、日本に伝わったのは江戸時代から明治時代にかけてなのです。このとき、在日外国人たちがオペラの一部を上演していました。

日本人によるオペラ上演は明治36年、グルックの「オルフェオとエウリディース」だったそうです。要するに、日本人によるオペラは約100年前に上演されたのです。

このとき、日本ではあまりオペラは浸透しませんでしたが、後に日本語での創作が盛んになり、沢山の名作も生まれました。

最近では日本でもオペラが普及し、全国で300回を上回る公演が行われています。

普段の生活で、オペラに触れ合う機会はあまりないかもしれませんですが、今回の特集を読んで少しでもオペラに興味を持つていただけたら幸いです。

※担当者は特にオペラに詳しいわけでもないため、さも当たり前のように間違ったことを書いている可能性があります。間違いを発見してしまった場合はスルーしてください。

■ 随時募集中です

中央地区生徒広報誌「虹」で紹介、宣伝したいことを募集しております。「こんなことを知りたいから特集をして~」など大歓迎です！ 広報委員に連絡ください。

■ 今月号はもう終わりです

さて、今月の「虹」もこれで終了です。今月はかなり短いですが、来月はきっと内容が充実した素晴らしいものになるはずです↑ それでは、また来月お会いしましょう！

■ 今月の日常茶飯事

今回は日大豊山高校さんです！

部活紹介文：

日本大学豊山高校です

私たち皆さんは愛しています

安っぽいですよ

この安っぽい愛を中央地区の皆さんに届けたい
そんな思いです

軽いです

尻軽です

尻軽ですが身軽です
いけるところまでいきたいです

挑戦です

次回は未定です。



2010/12/17